

とっとり農業会議情報

第 38 号
発行:平成26年 8月 8日
編集:鳥取県農業会議

主 な 内 容

- ◇ 県農業委員会会長協議会総会（8月4日） 2頁
- ◇ 第22回農業委員統一選挙～15市町村で改選（7月） 2頁
- ◇ 県農業者年金連盟総会（7月4日） 2頁
- ◇ 「農政対策ニュース」市町村農業委員会会長・委員数一覧 3頁
- ◇ 法人化支援事業スペシャリスト委嘱状交付（8月1日） 4頁

鳥取県農業会議第89回通常総会（8月7日）

～ 新役員体制決まる ～

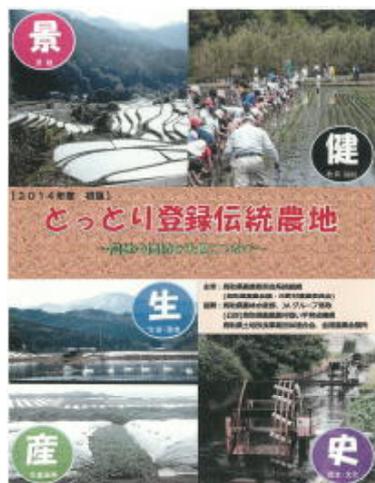
農業会議は8月7日、鳥取市「ホープスターとっとり」で第89回通常総会を開催し、平成25年度事業報告及び一般会計決算の承認、財産目録の承認などを協議、原案どおり決定した。また、役員改選が行われ下記のとおり選出した。任期は、平成26年8月16日から平成29年8月15日まで。



◆役員・監査委員

会 長	川 上 一 郎	再任（学経）	監査委員	森 本 正 憲	新任（鳥取市）
副会長	長谷川 誠 一	再任（湯梨浜町）	監査委員	高 西 史 郎	新任（米子市）
副会長	恩 田 一 秀	新任（南部町）	監査委員	山 脇 優	再任（倉吉市）

「とっとり登録伝統農地」決定・初登録（7月18日）



農業会議では、「農地を守り活かす全県運動」の一環として、農地の価値を再認識し、「気付き・考え・行動」に結びつけることを目的に本制度を創設した。

7月7日、審査委員会で35件の伝統農地が承認、7月18日、農業会議第4回常任会議員会議で決定し7月22日には報道発表も行った。今後、伝統農地を追加登録し、さらに広く県民各位に広報し、農地の大切さをPRしていくこととしている。

「とっとり登録伝統農地」は農業会議ホームページ (<http://www.t-agri.com/kaigi/>) でも紹介しており、冊子は1部500円（消費税込・送料別）で有償頒布している。

鳥取県農業委員会会長協議会総会(8月4日)

県農業委員会会長協議会は8月4日、湯梨浜町の「水明荘」で総会を開催した。

総会では平成25年度決算、平成26年度予算を承認し、役員改選を行い、新役員を選出した。新役員は下記の通り。



会 長	福 田 昌 治	(琴浦町)
副会長	小 林 功	(智頭町)
副会長	恩 田 一 秀	(南部町)
理 事	高 西 史 郎	(米子市)
理 事	小 谷 幸 次	(岩美町)
理 事	山 本 雅 之	(三朝町)
監 事	藪 田 幸 雄	(八頭町)
監 事	濱 坂 良 男	(北栄町)
監 事	立 脇 賢 二	(日吉津村)

第22回農業委員統一選挙～15市町村で改選(7月)

3年に1度の農業委員の統一選挙が7月に行われ、県内では19市町村のうち15市町村で実施され、新しい農業委員が選出された。(3頁の[農政対策ニュース](#)参照)

今回の第22回農業委員統一選挙では、県内では19市町村のうち、境港市、北栄町、日南町、日野町の4市町村を除く15市町村農業委員会で実施され、選挙委員261人と選任委員75人の計336人が選出された。今回の統一選挙では、15市町村農業委員会の中で鳥取市6選挙区の内1選挙区で投票が行われ、残り14市町村農業委員会は無投票となった。この農業委員統一選挙の結果、県内の全市町村の農業委員数は平成26年8月1日現在で選挙委員305人、選任委員93人の合計398人と統一選挙前に比べて2人減少となった。また、女性農業委員については33人で統一選挙前の28人に比べて5人増加した。内訳では選挙委員が4人、選任委員が29人となっている。しかし、女性農業委員が1人もいない農業委員会をゼロにする活動も行ったが、4町村は依然として女性農業委員がゼロのままとなった。(統一選挙前6町村)なお、統一選挙を行った15市町村農業委員会では今回選出された選挙委員及び選任委員による初会合が8月1日までに行われ、会長や会長職務代理など役員が決定、7市町村の農業委員会会長が新しく就任された。

県農業者年金連盟総会開催、新役員決定(7月4日)



県農業者年金連盟(井上繁美会長)は7月4日、湯梨浜町の「水明荘」で本年度総会等を開催し、前年度決算や本年度事業計画及び予算を承認。

また役員改選を行い新会長に近藤貞裕氏(北栄町北条支部)、副会長に土井寛氏(鳥取市国府支部)、影山博人氏(伯耆町溝口支部)を選出(任期は平成26年度～27年度の2年間)した。

農政対策ニュース

市町村農業委員会の会長・委員数一覧

平成26年8月8日現在(単位:人)

市町村名	会 長 (敬称略)	選挙委員数		選任委員数		農業委員数	
			うち女性		うち女性		うち女性
鳥取市	森本正憲	38	1	7	4	45	5
米子市	高西史郎	30		5	2	35	2
倉吉市	山脇優	25		7	2	32	2
※境港市	藪内明	9		4	1	13	1
岩美町	小谷幸次	13	1	7	2	20	3
若桜町	山本賢二	6		4	2	10	2
智頭町	小林功	10		6	2	16	2
八頭町	藪田幸雄	19		6	3	25	3
湯梨浜町	長谷川誠一	13		7	3	20	3
三朝町	山本雅之	10		2		12	
※北栄町	濱坂良男	18	1	7	1	25	2
琴浦町	福田昌治	20		4	1	24	1
日吉津村	立脇賢二	10		2		12	
大山町	中川幸應	23		6	1	29	1
南部町	恩田一秀	15	1	3	2	18	3
伯耆町	車睦宏	19		6	1	25	1
※日南町	梅林操	10		3		13	
※日野町	長住武美	7		4	2	11	2
江府町	松原憲治	10		3		13	
合計		305	4	93	29	398	33

※の4市町農業委員会は今回の統一選挙実施対象外市町

法人化支援事業スペシャリストに委嘱状交付(8月1日)



農業会議は8月1日、倉吉市「倉吉未来中心」で、本年度から始まった「法人化支援事業」にかかるスペシャリストに委嘱状を交付し、事業内容の説明をおこなった。

本年度スペシャリストは、県内に拠点を置く税理士、司法書士、中小企業診断士、社会保険労務士の16名と県外に拠点を置く経営コンサルタント2名の計18名。農業会議川上会長から各スペシャリストに委嘱状を交付し、農業会議の渡邊室長より事業説明を行った。

〈スペシャリスト一覧・敬称略〉

- 税理士・・・小谷昇(鳥取市) 杉浦為佐夫(鳥取市) 松井幹雄(倉吉市)
石賀伸行(倉吉市) 本城慶光(米子市) 井上望(伯耆町)
- 社会保険労務士・・・坂本正房(鳥取市) 太田美知子(倉吉市) 本池泰子(米子市)
- 中小企業診断士・・・穂田誠一郎(北栄町) 植田正行(岩美町) 樋野泰広(米子市)
景山浩(南部町)
- 司法書士・・・本郷貴大(鳥取市) 濱川康夫(倉吉市) 廣谷栄一(米子市)
- 経営コンサルタント 森剛一(東京都) 渡辺喜代司(大阪市)

＜常任会議員会議だより＞

第3回常任会議員会議(平成26年 6月27日開催)

- 議事 ・農地法第4条諮問答申 9件 547.01 m²
- ・農地法第5条諮問答申 11件 7,017.47 m²

協議報告 ○規制改革会議における農業改革に関する答申について

第4回常任会議員会議(平成26年 7月18日開催)

- 議事 ・農地法第4条諮問答申 9件 7,467.75 m²
- ・農地法第5条諮問答申 23件 39,836.32 m²

協議報告 ○とっとり登録伝統農地について

農業会議関係会議等予定(平成26年8月～9月)

8月11日(月)農の雇用事業研修会(倉吉体文会館)	8月28日(木)第5回常任会議(日本海新聞ホール)
18日(月)県女性農業委員の会総会(水明荘)	9月2日(火)県農業委員会職員協議会総会(水明荘)
20日(水)農業委員地区別研修会(東部)	9月22日(月)農業者年金加入推進特別研修会(〃)
21日(木) 〃 (西部)	29日(月)第6回常任会議(日本海新聞ホール)
22日(金) 〃 (中部)	

【編集後記】

第22回農業委員統一選挙が実施され、女性農業委員も5名増え33名となりました。女性委員の登用では、特に議会推薦枠で多くの女性委員が推薦されており、市町村議会のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。

さて、今回改選がありました。6月24日改訂の「農林水産業・地域の活力創造プラン」の中で農業委員制度を大きく変えると記載されています。この制度改革に、今後、私たちは組織討議し制度を現場、地域に即したものにしていかななくてはなりません。(K)